

住職の写真日記より【令和3年6月】

6月の始めから行われているお寺の外壁塗装、防水工事ですが、順調に進んでいます。皆さんには参拝に際してご不便をおかけしてありますが、もう少しご辛抱下さい。今回は、塀の色を思い切って変える事に。ずいぶん、雰囲気が変わると思いますよ。完成が楽しみです。



1日 無念の負傷でした
西武の若林君、好成績を残していたにも関わらず、今シーズンは絶望的に。ゆっくり治療してほしいです。



14日 白老で聖火点灯式
札幌や千歳の聖火リレーは中止になりましたが、点灯式だけウポポイで。一カ月切ったんですね。

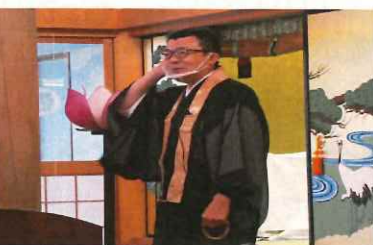


22日 親戚の葬儀でした
前住職の従姉妹に当たる人で、よくお寺にお参りに。納骨堂で大阪在住の息子さん家族と一緒に。

4日 数年振りに新調
茶の間のテーブルを、坊守のセンスで、少しお洒落な感じのものに変えました。とても素敵なデザインです。



15日 小林亜星さん死去
有名な曲を作ったんですね。私は「寺内貫太郎一家」の役者さんのイメージが強かったですが。



24日 20年ぶりの出講
法話会の講師は、親戚寺院である安平町早來の実成寺ご住職に。とても聞きやすいお話でした。

13日 すてきな山号
苦小牧の秀恩寺さんの山号は「輝幸山」(きこうさん)です。実はご両親の名前から1文字ずつ取っています。



19日 熊、出没！
札幌・東区の住宅地に。ケガ人も出たとか。住民はパニックだつたでしょうね。千歳も決して他人事ではありません。



26日 ただいま工事中
足場で外観がすべて覆われて、お寺の中は常に薄暗い感じ。順調に進めば、9月までに終わる予定です。

坊守の独り言

12年ぶりに、お寺の外壁補修工事が6月から始まりました。9月上旬までかかる予定です。ご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

納骨堂は雨漏り、トイレは劣化による水漏れと目に見えるところは発見できますが、見えない部分は時間の経過、気象状況で予想以上に損傷が多いこともわかりました。納骨堂は40年以上、お寺の本堂・会館は25年です。ので仕方がありません。我が家も前坊守85歳、住職58歳、私52歳と高齢化が進んできました。各自、健康補助食品で体力を維持しています。

建物も人間もメンテナンスが大切、と青汁を飲む住職をみながら感じたある日の朝でした。